

# 茜町春彦

日本文学英訳化計画

「夢野又作：  
微笑」

日本文学英訳化計画

## 『夢野久作：微笑』

著者：茜町春彦

原作：夢野久作

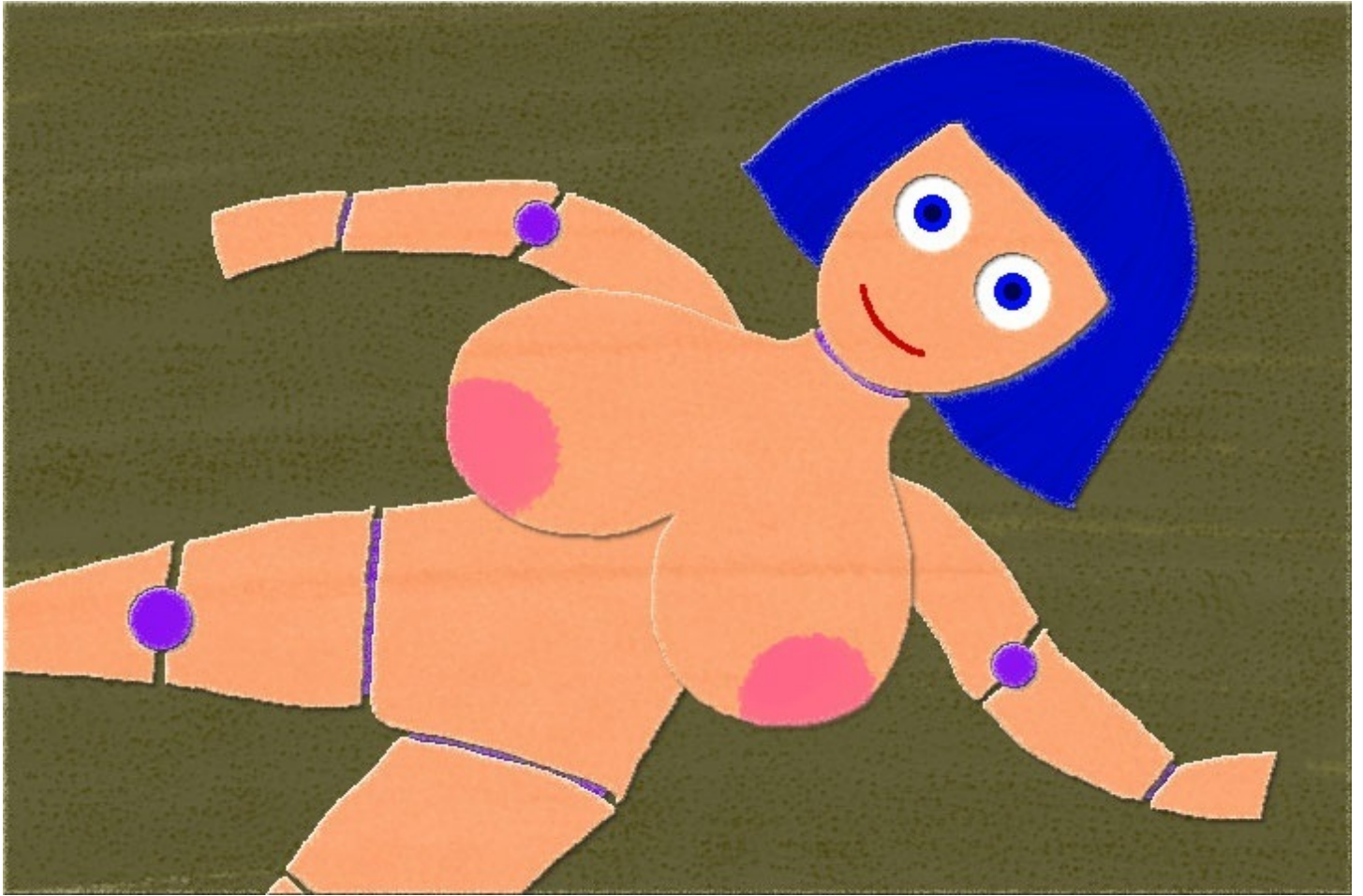
概要：夢野久作の掌編小説を翻訳し、絵本にしました。日本語文は現代語表記に変更しました。

A Project for English Translation of Japanese Literature

**Title : "A smile"**

Author : Akanemachi Haruhiko

Original author : Yumeno Kyusaku



It was a cute doll with bobbed hair.

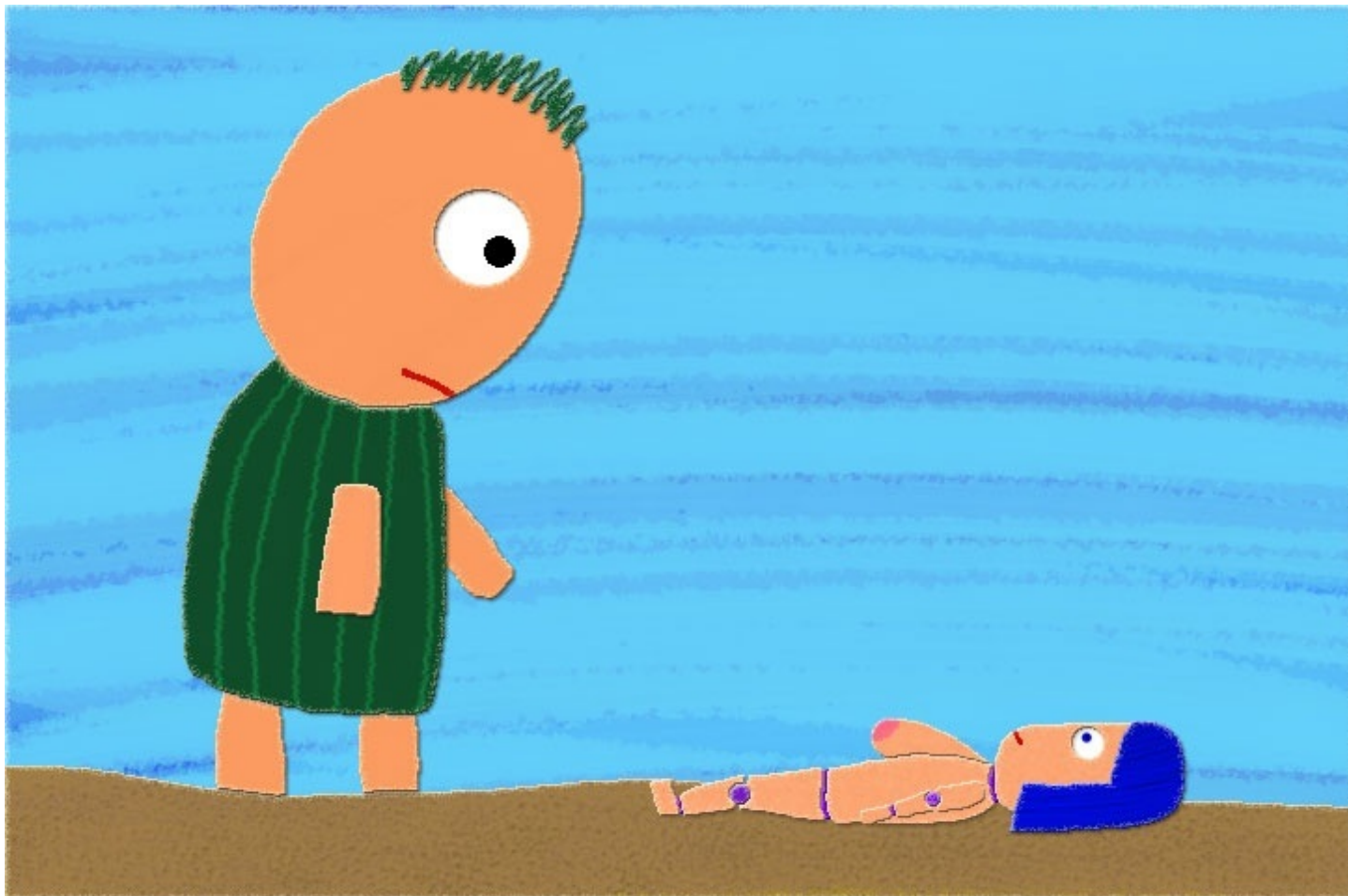
Having nothing on ... with a look of vacancy ... it had smiled.

... disregarding time and space ... the smile was representative of all the emptiness.

それは可愛らしい、お河童さんの人形であった。

丸裸体のまま・・・どこをみつめているかわからないまま・・・ニッコリと笑っていた。

・・・時間と空間とを無視した・・・すべての空虚を代表した微笑であった。



... the greatest beauty ...

I got to be envious of the beauty.

I got to hate it beyond words.

I got to be extremely sad, irritated and annoyed with the brightness of its smooth skin.

・・・真実無上の美しさ・・・

私は、その美しさが羨ましくなった。

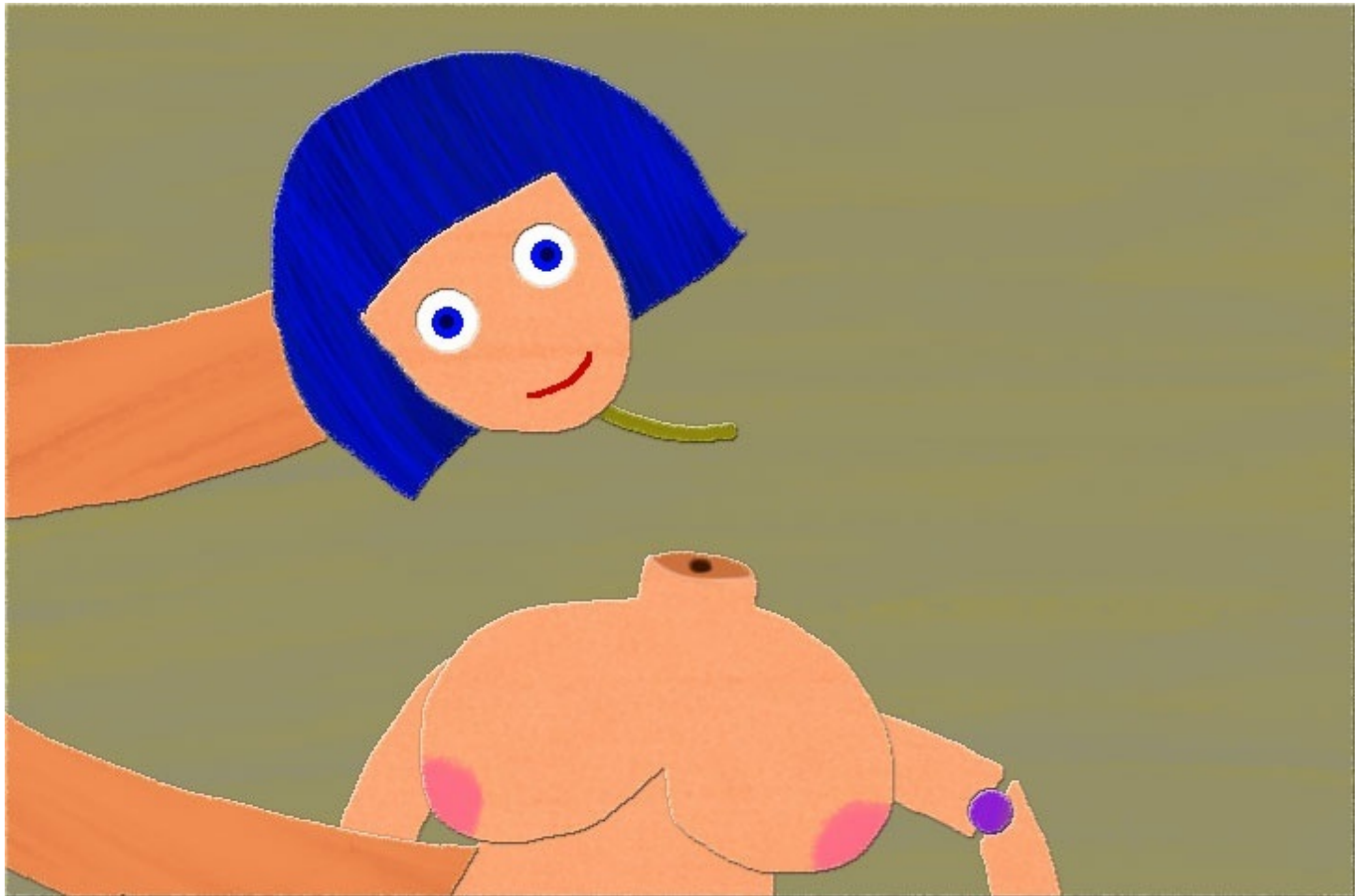
云い知れず憎々しくなった。

そのスベスベした肌の光りが無性に悲しく、腹立たしく、じれったくなくなった。



I got to want to destroy the doll.  
I got to want to mess up its smile.  
I lifted the doll into my arms and tried twisting its neck calmly.

その人形を壊してしまいたくなった。  
その微笑をメチャメチャにしたくなった。  
私は人形を抱き上げて、静かに首をねじって見た。



Then its neck broke with hardly a noise, and its windpipe of bamboo came out from the inside unexpectedly ... as if it made a fool of me ...

するとその首は、殆んど音も立てないで、ポックリと折れた中から、竹の咽喉笛がヒョイと出て来た・・・人を馬鹿にしたように・・・

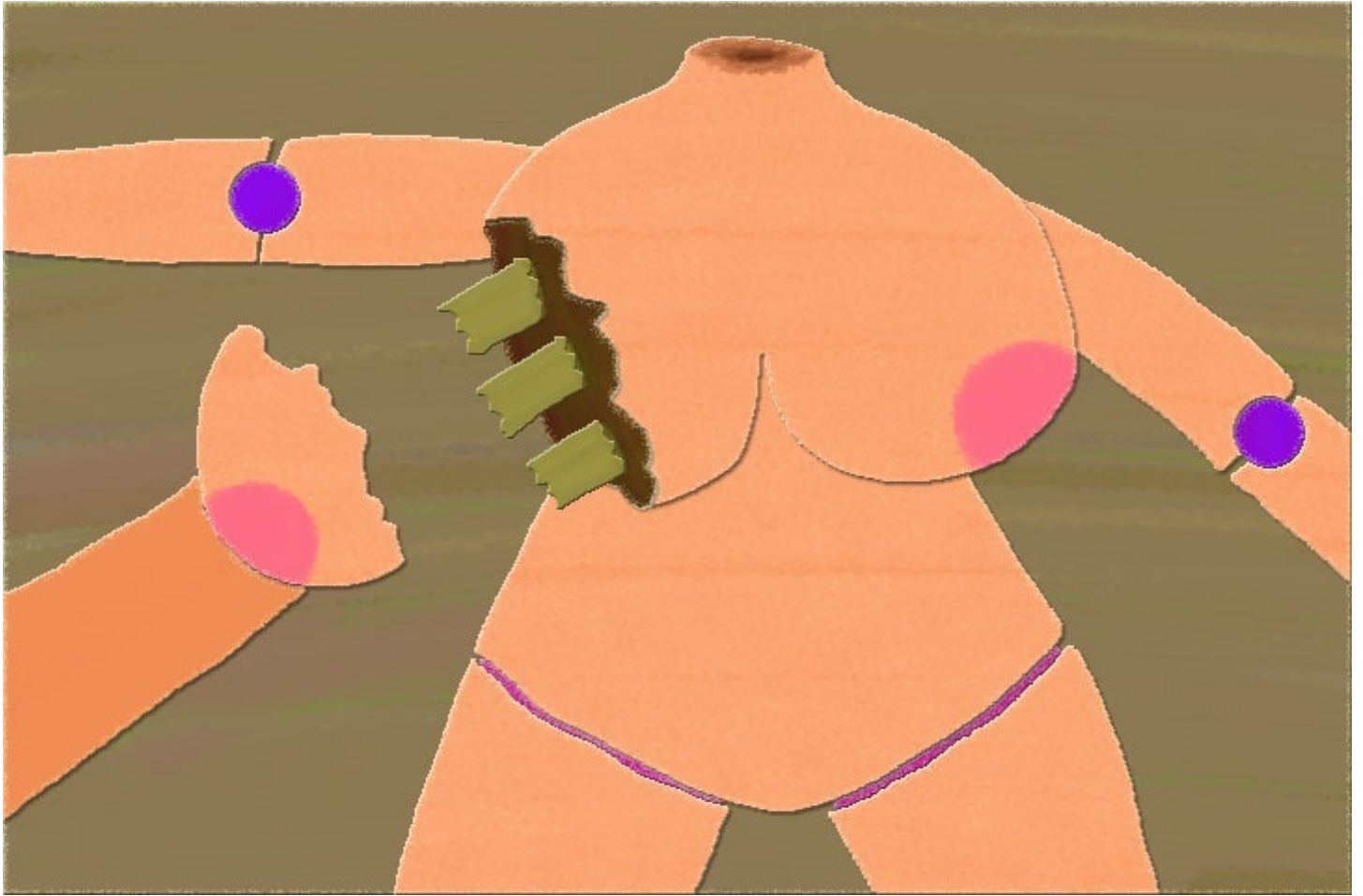


It made me excited.

I punched and cracked its head with my fist. Then its brain of sawdust crumbled and dropped down.

私は面白くなった。

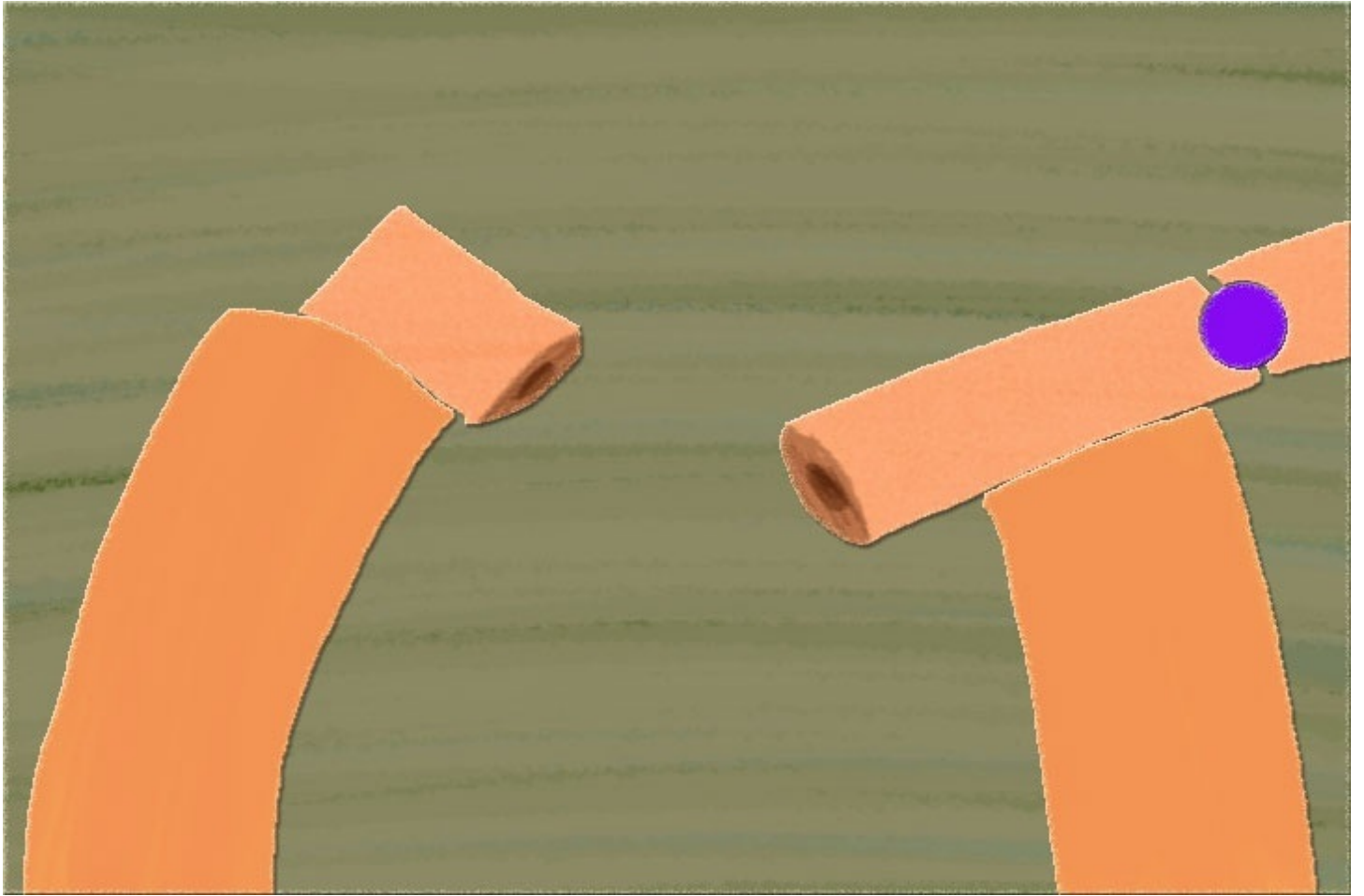
拳固を固めてポカリと頭をたたき割ったら、おが屑の脳味噌がバラバラと崩れ落ちて来た。



I grabbed and broke its body. Then its ribs of cardboard popped out. And further, its septum of a thin board and its bowels of waste papers got out from under them.

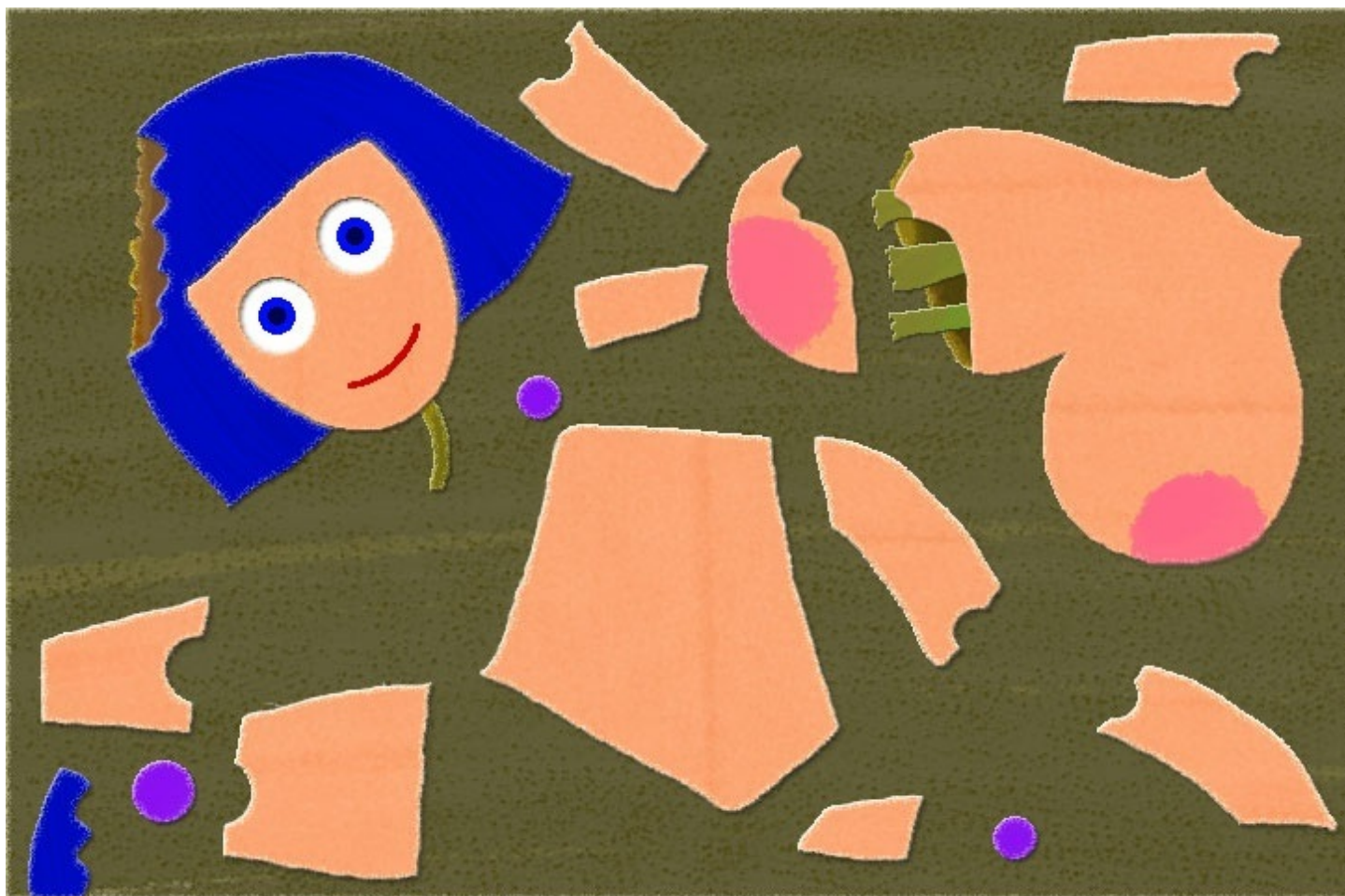
胴を掴み破ると、ボール紙の肋骨が飛び出した。その下から又、薄板の隔膜と反故紙の腸があらわれた。





I snapped its arms and legs. And then, I found that the contents were only flesh of gray soil and that the place of bones was empty.

手足をポキポキとヘシ折ったら、中味は灰色の土の肉ばかりで、骨の処は空虚になっていることがわかった。



But the doll did not die.

With everything broken into pieces, it had a charming smile.

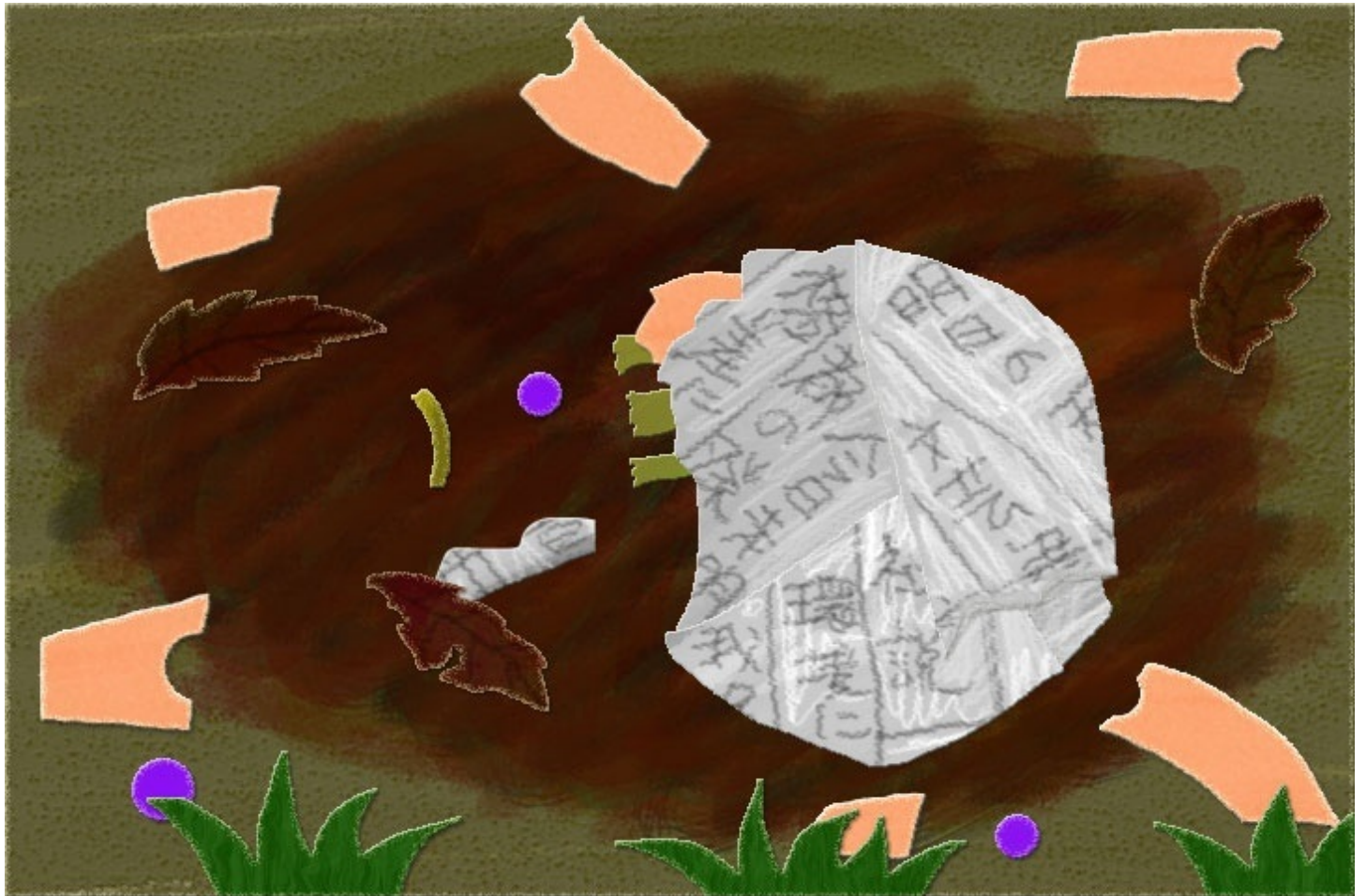
けれども人形は死ななかつた。

何もかもバラバラになったまま、可愛らしくニコニコしていた。



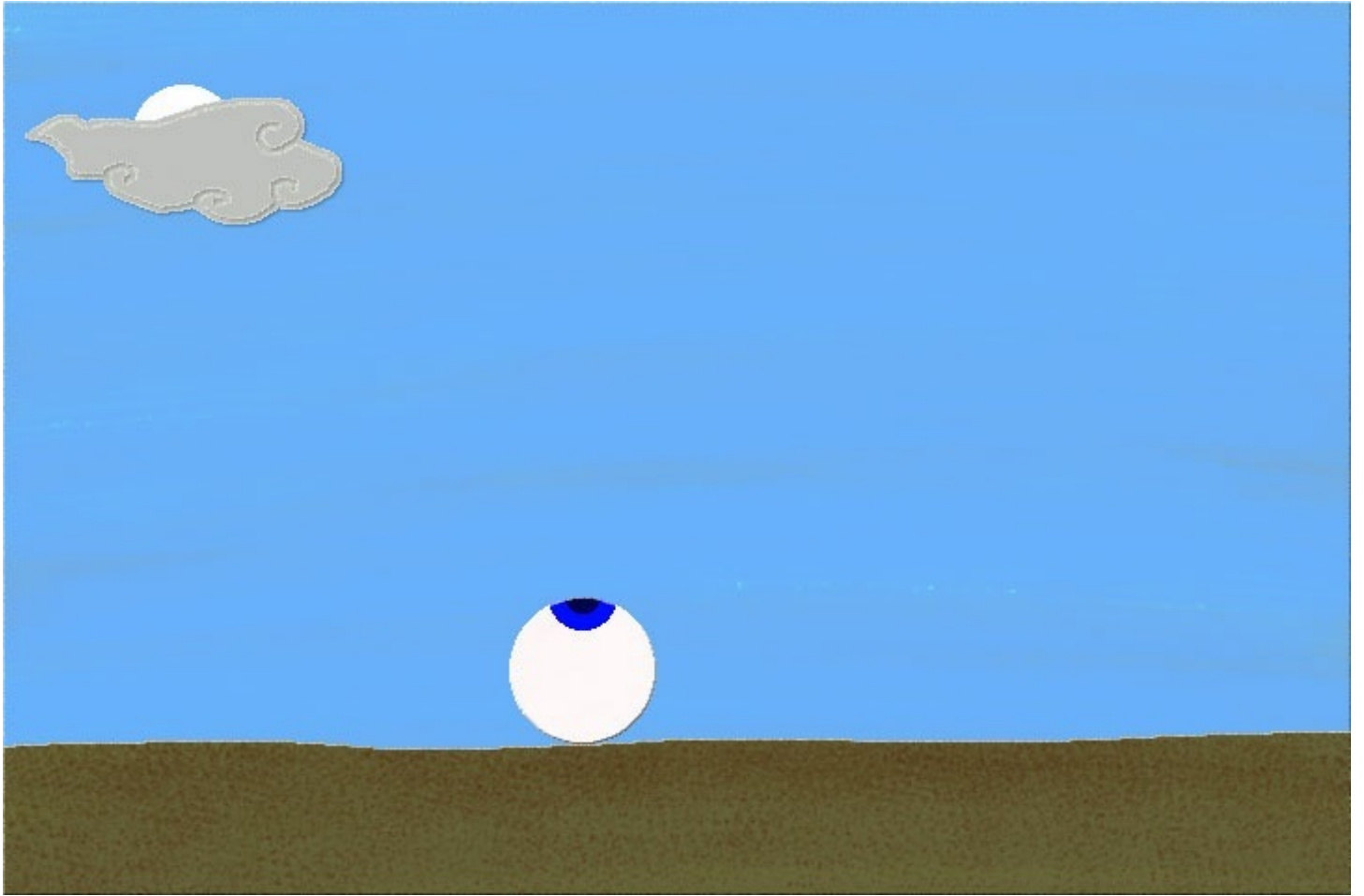
I got irritated more and more.  
I wrapped all the broken pieces of the doll in an old newspaper.  
And I crumpled it up into a ball.  
And I threw it on the garbage heap at the corner of the yard.  
... cursing the doll maker who made this worthless thing ...

私はいよいよ苛立たしくなった。  
人形の破片を残らず古新聞に包んで、グルグルと押し丸めて、庭の隅のハキダメにタタキ込んだ  
.  
... こんな下らないものを作った人形師を呪いながら ...



That old newspaper was beaten by the rain and was broken on the garbage heap.  
The crushed arms and legs scattered in the garbage.

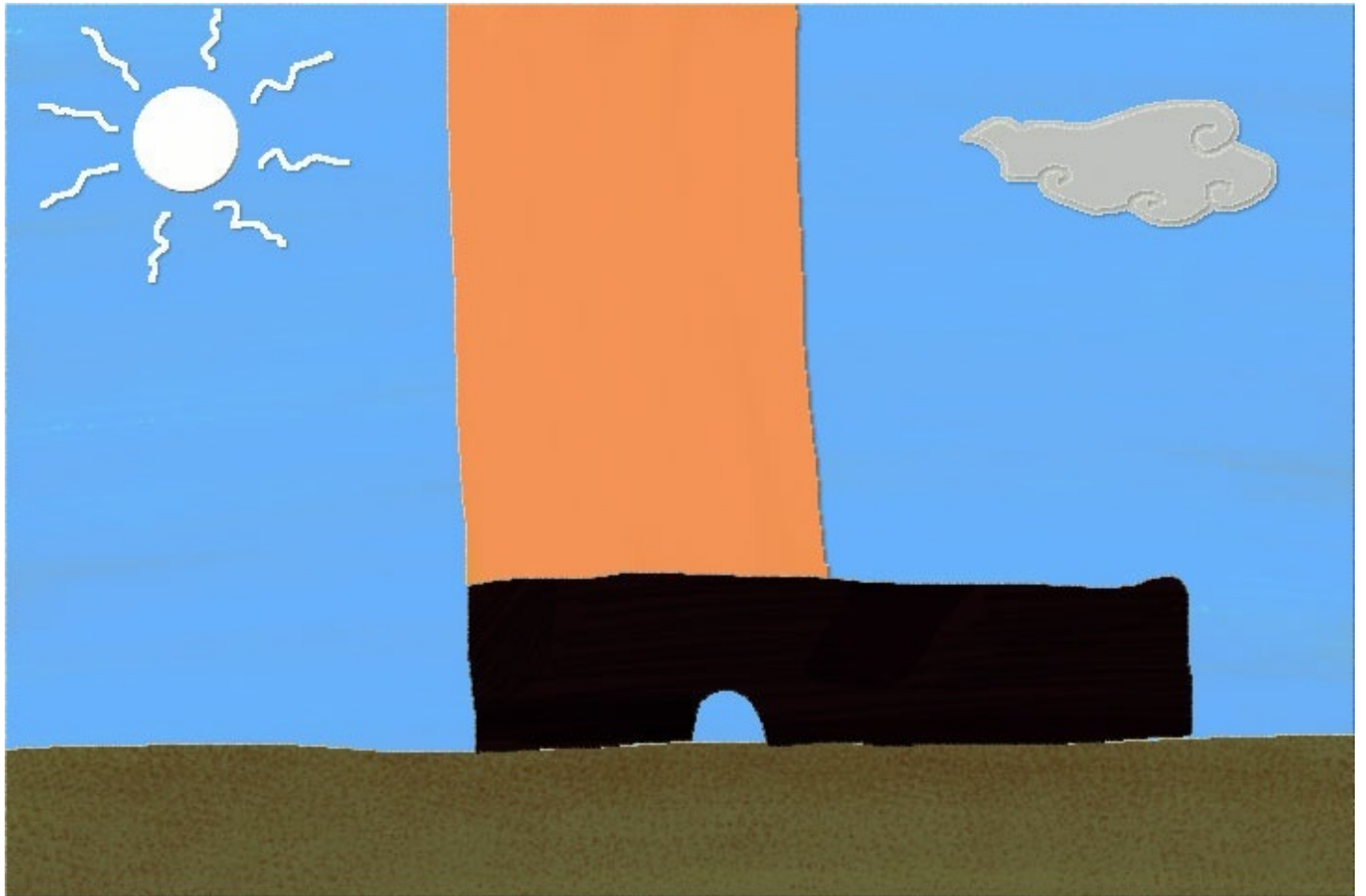
その古新聞紙はハキダメの中で雨にたたかれて破れた。  
メチャメチャになった人形の手足が、ゴミクタの中に散らばった。



In that place, only an pretty eyeball of glass was gazing at the highly high sky with a eternal smile.  
I found it later on. Then I was surprised somewhat.

その中から可愛らしい硝子の片眼だけが、高い高い青空を見詰めながら、いつまでもいつまでも微笑していた。

わたしはずっと後になってそれを発見した。そうして何かしらドキンとさせられた。



I stamped on the eyeball by the heel of my shoe.  
I put my weight on it and turned creakingly.  
The platinum sun smiled brilliantly.

私は履物の踵で、その片眼を踏みつけた。  
全身の重みをかけてキリキリと廻転した。  
白い太陽がキラキラと笑った。  
《了》

## 後書き

---

改訂について：

英訳文を修正しました。

夢野久作について：

二十世紀前半に活躍した小説家です。

1936年没

参考文献：

次の文献を参考にしました。

- 夢野久作全集3：1992年8月24日第1刷発行 夢野久作著 ちくま文庫
- 新コンサイス和英辞典〈革装〉第3刷：昭和50年9月15日第1刷発行 株式会社三省堂
- ジーニアス英和辞典 第5版：2014年12月25日第1刷発行 株式会社大修館書店
- 総合英語Forest(7th Edition)：2014年2月20日第7版第4刷発行 株式会社桐原書店
- Longman Dictionary of Contemporary English: 6th edition 2014 Pearson Education Limited
- Longman Thesaurus of American English: 1st published 2013 Pearson Education Limited

C G画像：

次の画像処理ソフトウェアを使用しました。

- ArtRage 3 Studio Pro アンビエント社
- Photoshop Elements 10 アドビシステムズ株式会社

著者：

茜町春彦（あかねまちはるひこ）と申します。

2004年より活動を始めたフリーランスのライター&イラストレーターです。独自のアイデア・考察を社会に提示することをミッションとし、平等で自由な世界の構築を目指して創作活動を行なっております。また、下記WEBサイトに於いても、デジタル作品を公開しております。

- YouTube （動画共有サイト）
- Google+ （ソーシャルネットワークサービス）
- 楽天Kobo電子書籍ストア （ネットショッピングサイト）
- はてなブログ （WEBLOGサービス）

その他：

製品名等はメーカー等の登録商標等です。

本書は著作権法により保護されています。

2016年11月4日発行

2018年3月31日改訂



日本文学英訳化計画 『夢野久作：微笑』

<http://p.booklog.jp/book/110826>

著者：茜町春彦

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/akaneharu/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/110826>

電子書籍プラットフォーム：パプー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社：株式会社トゥ・ディファクト